



2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月10日

上場会社名 株式会社 有沢製作所
 コード番号 5208 URL <http://www.arisawa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 有沢 悠太
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員経営企画部担当 (氏名) 増田 竹史
 定時株主総会開催予定日 2019年6月27日 配当支払開始予定日 2019年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 アナリスト向け

上場取引所 東

TEL 025-524-7101

2019年6月28日

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	44,728	9.3	3,119	△14.0	4,297	6.3	2,861	△17.2
2018年3月期	40,909	18.7	3,627	102.6	4,044	50.3	3,453	69.5

(注) 包括利益 2019年3月期 2,200百万円 (△51.1%) 2018年3月期 4,498百万円 (147.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	79.15	78.70	5.7	5.9	7.0
2018年3月期	96.35	95.51	7.2	5.1	8.9

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 558百万円 2018年3月期 463百万円

(注)2019年3月期第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2018年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	73,096	53,462	69.3	1,397.78
2018年3月期	72,382	52,493	68.6	1,378.16

(参考) 自己資本 2019年3月期 50,626百万円 2018年3月期 49,637百万円

(注)2019年3月期第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2018年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	2,893	△3,304	△578	7,718
2018年3月期	2,181	△471	△59	8,829

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	0.00	—	34.00	34.00	1,224	35.3	2.5
2019年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00	1,086	37.9	2.2
2020年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

2020年3月期の配当は未定です。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,650	△0.3	1,400	△19.2	1,950	△24.7	1,250	△29.6	34.51
通期	45,600	1.9	3,050	△2.2	4,100	△4.6	2,750	△3.9	75.93

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	36,226,224 株	2018年3月期	36,024,124 株
② 期末自己株式数	2019年3月期	7,378 株	2018年3月期	7,084 株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	36,150,184 株	2018年3月期	35,846,832 株

(参考) 個別業績の概要

2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	29,269	2.7	1,533	△21.2	2,602	6.2	1,947	△22.2
2018年3月期	28,503	21.8	1,944	232.6	2,451	29.1	2,503	65.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	53.87	53.56
2018年3月期	69.83	69.22

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2019年3月期	45,688	79.7	36,571	77.6			1,005.76	
2018年3月期	46,392		36,138				999.83	

(参考) 自己資本 2019年3月期 36,427百万円 2018年3月期 36,010百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期決算短信」から、日付の表示を和暦から西暦に変更しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(企業結合等関係)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（以下「当期」という）におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境が改善したこと等により景気回復基調が継続しました。一方で米国の通商政策による貿易摩擦の動向や金融政策に対する懸念、中国経済の減速や英国のEU離脱問題など、先行きの不透明感が一層強まっています。

このような状況のもと当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の当期の業績は、売上高 447 億 28 百万円（前期比 9.3%増）、営業利益 31 億 19 百万円（前期比 14.0%減）、経常利益 42 億 97 百万円（前期比 6.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は 28 億 61 百万円（前期比 17.2%減）となりました。

セグメントの売上高は、次のとおりであります。

（電子材料）

フレキシブルプリント配線板材料の販売が増加したことや新規連結会社の売上が寄与したこと等により、売上高は 287 億 70 百万円と前期に比べ 20 億 11 百万円（前期比 7.5%）増加しました。

（産業用構造材料）

航空機用内装材料と水処理用圧力容器の売上が前期より増加したこと等により、売上高は 83 億 95 百万円と前期に比べ 11 億 74 百万円（前期比 16.3%）増加しました。

（電気絶縁材料）

売上高は、インフラ事業の減少により 31 億 27 百万円と前期に比べ 1 億円（前期比△3.1%）減少しました。

（ディスプレイ材料）

3D関連材料の販売が増加したこと等により、売上高は 36 億 99 百万円と前期に比べ 7 億 11 百万円（前期比 23.8%）増加しました。

（その他）

売上高は、7 億 35 百万円と前期に比べ 21 百万円（前期比 3.1%）増加しました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ 7 億 73 百万円増加し 730 億 96 百万円となりました。これは主に、原料及び貯蔵品が 4 億 27 百万円、受取手形及び売掛金が 1 億 80 百万円増加したことによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ 1 億 95 百万円減少し 196 億 33 百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が 6 億 89 百万円、未払法人税等が 6 億 29 百万円減少したことによります。

純資産は、前連結会計年度末に比較して 9 億 68 百万円増加しました。これは主に、親会社株

主に帰属する当期純利益の計上による利益剰余金 16 億 36 百万円の増加によります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、77 億 18 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 11 億 11 百万円減少しました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は 28 億 93 百万円（前年同期比 32.6%増）となりました。主な資金増加の要因は、税金等調整前当期純利益 42 億 15 百万円、減価償却費 19 億 1 百万円等によるものであり、主な資金減少の要因は、法人税等の支払額 14 億 60 百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は 33 億 4 百万円（前年同期比 600.8%増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出 27 億 58 百万円、投資有価証券の取得による支出 19 億 29 百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は 5 億 76 百万円（前年同期比 872.7%増）となりました。これは主に、短期借入金の純増額 12 億 95 百万円、長期借入による収入 9 億 17 百万円、長期借入金の返済による支出 13 億 41 百万円、配当金の支払 12 億 21 百万円等であります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
自己資本比率 (%)	72.2	68.6	69.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	43.7	49.1	39.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.5	3.2	2.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	70.5	28.5	35.3

(注)自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値に基づいています。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しています。
3. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しています。
4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての債務を対象としています。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しています。

(4) 今後の見通し

今後の経済見通しは、当期に引き続き米国の通商政策による貿易摩擦の動向や金融政策に対する懸念、中国経済の減速や英国のEU離脱問題など、先行きの不透明な状況が予想されます。

このような状況を踏まえ、2020年3月期の連結業績につきましては、売上高456億円、営業利益30億50百万円、経常利益41億円、親会社株主に帰属する当期純利益27億50百万円を見込んでいます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成していく方針です。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,123,877	8,193,697
受取手形及び売掛金	15,947,189	16,127,374
有価証券	1,180,101	1,401,188
商品及び製品	3,915,375	4,012,943
仕掛品	1,898,096	1,941,748
原材料及び貯蔵品	2,951,263	3,378,698
その他	1,328,865	1,190,214
貸倒引当金	△562,185	△668,052
流動資産合計	35,782,583	35,577,813
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,379,174	19,427,835
減価償却累計額	△13,602,300	△13,845,280
建物及び構築物(純額)	5,776,874	5,582,555
機械装置及び運搬具	28,849,087	29,125,791
減価償却累計額	△25,353,015	△25,210,271
機械装置及び運搬具(純額)	3,496,072	3,915,519
土地	1,836,200	1,949,718
建設仮勘定	95,996	121,693
その他	2,350,493	2,400,451
減価償却累計額	△1,919,982	△1,971,483
その他(純額)	430,511	428,967
有形固定資産合計	11,635,655	11,998,454
無形固定資産		
のれん	277,791	219,309
その他	172,949	175,923
無形固定資産合計	450,740	395,233
投資その他の資産		
投資有価証券	23,365,824	23,142,852
長期貸付金	218,734	218,024
退職給付に係る資産	11,731	15,289
繰延税金資産	491,956	535,679
その他	602,142	1,356,575
貸倒引当金	△176,835	△143,823
投資その他の資産合計	24,513,554	25,124,598
固定資産合計	36,599,950	37,518,286
資産合計	72,382,533	73,096,100

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,794,393	6,105,195
1年内償還予定の社債	36,800	36,800
短期借入金	4,242,472	5,394,122
1年内返済予定の長期借入金	864,130	779,820
リース債務	18,230	17,535
未払法人税等	930,529	300,788
賞与引当金	598,261	510,407
役員賞与引当金	5,956	3,957
その他	2,491,726	3,024,295
流動負債合計	15,982,499	16,172,921
固定負債		
社債	164,800	128,000
長期借入金	1,642,485	1,265,465
リース債務	33,691	13,201
繰延税金負債	1,011,591	1,074,271
退職給付に係る負債	603,556	626,885
資産除去債務	92,837	92,502
その他	357,334	260,723
固定負債合計	3,906,295	3,461,049
負債合計	19,888,795	19,633,971
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,458,242	7,541,693
資本剰余金	6,570,209	6,653,615
利益剰余金	33,493,564	35,130,363
自己株式	△4,467	△4,764
株主資本合計	47,517,548	49,320,907
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,214,473	745,120
繰延ヘッジ損益	—	443
為替換算調整勘定	1,081,810	707,571
退職給付に係る調整累計額	△176,694	△147,916
その他の包括利益累計額合計	2,119,588	1,305,219
新株予約権	127,640	144,419
非支配株主持分	2,728,960	2,691,582
純資産合計	52,493,738	53,462,129
負債純資産合計	72,382,533	73,096,100

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	40,909,534	44,728,243
売上原価	32,730,617	36,607,194
売上総利益	8,178,916	8,121,049
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	707,496	713,508
給料及び手当	1,293,438	1,407,937
賞与引当金繰入額	113,388	104,273
役員賞与引当金繰入額	5,956	3,957
退職給付引当金繰入額	55,169	69,002
貸倒引当金繰入額	52,607	61,311
その他	2,323,315	2,641,496
販売費及び一般管理費合計	4,551,372	5,001,486
営業利益	3,627,543	3,119,562
営業外収益		
受取利息	310,701	336,000
受取配当金	92,786	101,318
持分法による投資利益	463,698	558,090
為替差益	—	160,081
その他	335,942	353,494
営業外収益合計	1,203,130	1,508,984
営業外費用		
支払利息	76,466	81,880
投資有価証券償還損	84,446	62,541
為替差損	170,966	—
賃貸費用	83,031	63,473
貸倒引当金繰入額	311,796	48,687
その他	59,534	74,307
営業外費用合計	786,241	330,890
経常利益	4,044,433	4,297,655
特別利益		
固定資産売却益	3,268	33,719
投資有価証券売却益	743,019	65,010
その他	105,523	14,374
特別利益合計	851,812	113,104
特別損失		
減損損失	26,028	96,725
固定資産除却損	13,579	53,231
投資有価証券売却損	40,202	—
投資有価証券評価損	63,595	45,000
その他	7,307	—
特別損失合計	150,712	194,956
税金等調整前当期純利益	4,745,532	4,215,803
法人税、住民税及び事業税	1,199,341	862,516
法人税等調整額	△205,044	204,008
法人税等合計	994,296	1,066,525
当期純利益	3,751,236	3,149,278
非支配株主に帰属する当期純利益	297,508	287,899
親会社株主に帰属する当期純利益	3,453,727	2,861,378

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	3,751,236	3,149,278
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	271,773	△469,322
繰延ヘッジ損益	△5,153	443
為替換算調整勘定	491,053	△384,361
退職給付に係る調整額	2,861	22,493
持分法適用会社に対する持分相当額	△13,356	△117,745
その他の包括利益合計	747,179	△948,493
包括利益	4,498,416	2,200,785
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,004,414	2,047,009
非支配株主に係る包括利益	494,001	153,776

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,317,019	6,429,038	30,740,318	△3,891	44,482,485
当期変動額					
新株の発行	141,222	141,170			282,393
剰余金の配当			△713,461		△713,461
連結範囲の変動			△4,320		△4,320
持分法の適用範囲の変動			17,300		17,300
親会社株主に帰属する当期純利益			3,453,727		3,453,727
自己株式の取得				△576	△576
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	141,222	141,170	2,753,245	△576	3,035,062
当期末残高	7,458,242	6,570,209	33,493,564	△4,467	47,517,548

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	942,763	5,153	808,002	△187,018	1,568,901	143,292	2,356,620	48,551,300
当期変動額								
新株の発行								282,393
剰余金の配当								△713,461
連結範囲の変動								△4,320
持分法の適用範囲の変動			△17,300		△17,300			0
親会社株主に帰属する当期純利益								3,453,727
自己株式の取得								△576
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	271,709	△5,153	291,107	10,324	567,987	△15,651	372,339	924,675
当期変動額合計	271,709	△5,153	273,807	10,324	550,686	△15,651	372,339	3,942,437
当期末残高	1,214,473	—	1,081,810	△176,694	2,119,588	127,640	2,728,960	52,493,738

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,458,242	6,570,209	33,493,564	△4,467	47,517,548
当期変動額					
新株の発行	83,450	83,406			166,857
剰余金の配当			△1,224,579		△1,224,579
連結範囲の変動					—
持分法の適用範囲の変動					—
親会社株主に帰属する当期純利益			2,861,378		2,861,378
自己株式の取得				△296	△296
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	83,450	83,406	1,636,799	△296	1,803,359
当期末残高	7,541,693	6,653,615	35,130,363	△4,764	49,320,907

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	1,214,473	—	1,081,810	△176,694	2,119,588	127,640	2,728,960	52,493,738
当期変動額								
新株の発行								166,857
剰余金の配当								△1,224,579
連結範囲の変動								—
持分法の適用範囲の変動								—
親会社株主に帰属する当期純利益								2,861,378
自己株式の取得								△296
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△469,352	443	△374,238	28,778	△814,369	16,778	△37,378	△834,968
当期変動額合計	△469,352	443	△374,238	28,778	△814,369	16,778	△37,378	968,390
当期末残高	745,120	443	707,571	△147,916	1,305,219	144,419	2,691,582	53,462,129

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,745,532	4,215,803
減価償却費	1,715,300	1,901,582
減損損失	26,028	96,725
のれん償却額	14,620	58,482
株式報酬費用	42,636	53,638
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△44	△82
賞与引当金の増減額(△は減少)	131,882	△87,853
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	2,383	△1,999
貸倒引当金の増減額(△は減少)	352,842	109,999
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	36,012	55,693
受取利息及び受取配当金	△403,488	△437,318
支払利息	76,466	81,880
為替差損益(△は益)	△81,697	△21,172
持分法による投資損益(△は益)	△463,698	△558,090
投資有価証券売却損益(△は益)	△702,816	△64,987
損害賠償損失	—	3,876
投資有価証券評価損益(△は益)	63,595	45,000
投資有価証券償還損益(△は益)	42,556	△12,096
固定資産売却損益(△は益)	△3,268	△33,719
有形固定資産除却損	7,299	20,107
新株予約権戻入益	△2,054	△7,341
持分変動損益(△は益)	△46,229	△7,033
その他の特別損益(△は益)	△49,932	—
売上債権の増減額(△は増加)	△2,663,182	△517,924
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,152,410	△682,445
仕入債務の増減額(△は減少)	1,375,862	△588,527
未払消費税等の増減額(△は減少)	△35,911	36,330
その他の資産の増減額(△は増加)	66,227	135,546
その他の負債の増減額(△は減少)	277,931	44,988
小計	2,372,440	3,839,063
利息及び配当金の受取額	562,878	603,579
利息の支払額	△84,476	△84,622
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△726,094	△1,460,756
保険金の受取額	—	87,807
損害賠償金の支払額	—	△91,683
その他の収入	57,240	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,181,988	2,893,387

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△100,000
定期預金の払戻による収入	226,918	3,000
有形固定資産の取得による支出	△1,700,551	△2,758,365
有形固定資産の売却による収入	6,392	38,574
無形固定資産の取得による支出	△29,580	△43,057
投資有価証券の取得による支出	△1,418,992	△1,929,842
投資有価証券の売却による収入	2,987,494	1,476,584
子会社の清算による収入	31,096	—
貸付けによる支出	△172,342	△55,049
貸付金の回収による収入	156,772	33,500
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△549,365	—
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△9,302	30,463
投資活動によるキャッシュ・フロー	△471,462	△3,304,192
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	911,107	1,295,491
長期借入れによる収入	690,400	917,500
長期借入金の返済による支出	△913,848	△1,341,230
リース債務の返済による支出	△22,156	△20,968
長期未払金の返済による支出	△116,665	△115,173
社債の償還による支出	—	△36,800
株式の発行による収入	226,159	137,338
自己株式の取得による支出	△576	△296
配当金の支払額	△712,054	△1,221,488
非支配株主への配当金の支払額	△121,662	△191,154
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,296	△576,781
現金及び現金同等物に係る換算差額	262,416	△123,536
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,913,646	△1,111,123
現金及び現金同等物の期首残高	7,026,200	8,829,805
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△110,040	—
現金及び現金同等物の期末残高	8,829,805	7,718,682

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日。以下「税効果会計基準一部改正」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」584,907千円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」491,956千円に含めて表示しており、「流動負債」の「繰延税金負債」85千円は、「固定負債」の「繰延税金負債」1,011,591千円に含めて表示しております。

(企業結合等関係)

1. 企業結合に係る暫定的な会計処理の確定

2017年11月30日に行われた株式会社サトーセンとの企業結合について前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、当連結会計年度に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当連結会計年度の連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

この結果、暫定的に算定されたのれんの金額355,527千円は、会計処理の確定により63,115千円減少し、292,412千円となっております。のれんの減少は、無形固定資産のその他が95,039千円、固定負債のその他が31,923千円それぞれ増加したことによるものであります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の製造販売体制を置き、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、製造販売体制を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「電子材料事業」、「産業用構造材料事業」、「電気絶縁材料事業」及び「ディスプレイ材料事業」の4つを報告セグメントとしております。

「電子材料事業」は、フレキシブル及びリジッドプリント配線板用材料等を生産しております。「産業用構造材料事業」は、FW成形品、航空機用ハニカムパネル及びプリプレグ、引抜成形品、FRPスキーシート等を生産しております。「電気絶縁材料事業」は、硝子クロス、硝子テープ、電気絶縁用プリプレグ等を生産しております。「ディスプレイ材料事業」は、3D表示フィルター、特殊光学フィルム等を生産しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益(のれん償却前)ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報は、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額によっております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
 前連結会計年度(自2017年4月1日 至2018年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	計		
売上高							
外部顧客への売上高	26,758,514	7,220,625	3,228,116	2,988,521	40,195,778	713,755	40,909,534
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	843,096	843,096
計	26,758,514	7,220,625	3,228,116	2,988,521	40,195,778	1,556,851	41,752,630
セグメント利益又は損失(△)	3,113,123	1,109,805	608,213	△55,614	4,775,528	240,672	5,016,201
セグメント資産	27,026,311	7,974,210	3,413,591	10,924,722	49,338,835	1,454,461	50,793,297
その他							
減価償却費	1,195,443	175,801	78,369	145,435	1,595,048	25,512	1,620,561
持分法適用会社への投資額	—	—	—	7,713,250	7,713,250	—	7,713,250
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	894,521	136,411	36,201	49,642	1,116,776	11,103	1,127,879

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、関連商品販売、物流関連及びその他事業等を含んでおります。

当連結会計年度(自2018年4月1日 至2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	計		
売上高							
外部顧客への売上高	28,770,006	8,395,152	3,127,617	3,699,894	43,992,670	735,573	44,728,243
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	774,757	774,757
計	28,770,006	8,395,152	3,127,617	3,699,894	43,992,670	1,510,331	45,503,001
セグメント利益又は損失(△)	2,620,863	1,393,245	430,901	114,841	4,559,852	192,791	4,752,643
セグメント資産	28,191,582	8,187,279	3,224,618	11,269,843	50,873,325	1,229,002	52,102,328
その他							
減価償却費	1,397,503	170,987	83,532	130,836	1,782,860	21,999	1,804,859
持分法適用会社への投資額	—	—	—	8,021,428	8,021,428	—	8,021,428
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,958,890	168,807	81,738	144,156	2,353,593	6,703	2,360,296

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、関連商品販売、物流関連及びその他事業等を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	40,195,778	43,992,670
「その他」の区分の売上高	1,556,851	1,510,331
セグメント間取引消去	△843,096	△774,757
連結財務諸表の売上高	40,909,534	44,728,243

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,775,528	4,559,852
「その他」の区分の利益	240,672	192,791
セグメント間取引消去	△98,443	△105,450
のれんの償却額	△14,620	△58,482
全社費用(注)	△1,239,914	△1,443,860
棚卸資産の調整額	△35,678	△25,287
連結財務諸表の営業利益	3,627,543	3,119,562

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	49,338,835	50,873,325
「その他」の区分の資産	1,454,461	1,229,002
本社管理部門に対する債権の相殺消去	△694,241	△453,463
全社資産(注)	22,319,156	21,472,523
棚卸資産の調整額	△35,678	△25,287
連結財務諸表の資産合計	72,382,533	73,096,100

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない投資有価証券等であります。

(単位:千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	1,595,048	1,782,860	25,512	21,999	91,768	96,722	1,712,330	1,901,582
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,116,776	2,353,593	11,103	6,703	95,706	183,553	1,223,586	2,543,849

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社共通の目的で使用する資産の設備投資額であります。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	その他	合計
外部顧客への売上高	26,758,514	7,220,625	3,228,116	2,988,521	713,755	40,909,534

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	その他の地域	合計
18,823,232	12,452,111	9,634,189	40,909,534

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	台湾	その他の地域	合計
9,104,933	1,759,963	770,758	11,635,655

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
住友商事ケミカル株式会社	6,185,199	電子材料事業

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	その他	合計
外部顧客への売上高	28,770,006	8,395,152	3,127,617	3,699,894	735,573	44,728,243

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	その他の地域	合計
20,775,148	13,236,723	10,716,371	44,728,243

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	台湾	その他の地域	合計
9,495,215	1,759,191	744,046	11,998,454

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
住友商事ケミカル株式会社	5,664,735	電子材料事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自2017年4月1日 至2018年3月31日

（単位：千円）

	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	その他	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	26,028	—	—	26,028

当連結会計年度（自2018年4月1日 至2019年3月31日

（単位：千円）

	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	その他	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	96,725	—	—	96,725

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2017年4月1日 至 2018年3月31日）

（単位：千円）

	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	その他	全社・消去	合計
当期償却額	14,620	—	—	—	—	—	14,620
当期末残高	277,791	—	—	—	—	—	277,791

当連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

（単位：千円）

	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	その他	全社・消去	合計
当期償却額	58,482	—	—	—	—	—	58,482
当期末残高	219,309	—	—	—	—	—	219,309

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	1,378.16円	1,397.78円
1株当たり当期純利益	96.35円	79.15円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	95.51円	78.70円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,453,727	2,861,378
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,453,727	2,861,378
期中平均株式数(株)	35,846,832	36,150,184
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	314,832	208,623
(うち新株予約権(株))	(314,832)	(208,623)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権4種類(567,700株)	新株予約権6種類(848,500株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。